

David Moreau /S.C.E.A Jean Moreau

ダヴィッド・モロー



サントネのピノ・ノワールのイメージを覆すほどの力量を持つドメーヌ。1984年生まれのダヴィッド・モローは、若くして叡智に輝き常に前進している。
2009年に祖父の畑を受け継ぎ、ドメーヌをスタート。すでにディジョンのブルゴーニュ大学でエノロゴ資格を取得していた。ボーカステル、ユベール・ラミー、DRCのほか、ニュージーランドでも経験を積んでいる。栽培はリュット・レゾネではあるが、「より自然な畑に戻すことが自分たちの使命」と語り、ダヴィッドなりに納得のいく栽培方法を模索中。サントネに所有する三つのブルミエ・クリュのうち二つは1964年植樹、マランジュは1943年と47年植樹の貴重な古木のみ。醸造初期には6日前後、13℃前後の低温浸漬を経て、バリックの新樽を1/3ほど使用するが、不自然に造り込まれたトーンは皆無。ヴィンテッジによりサントネの1級が、上質なシャンボール・ミュジニーかモレ・サン・ドニの1級を思わせる、純粋で洗練され、きめ細かな質感と優美なニュアンスを帯びることは、この造り手では珍しくない。2014年VT以降の毎年の品質向上は特に目覚ましい。

					1	
OBourgogne Aligoté - Les Tilles						ステンレスタンクの比率は約80%で、
		ブルゴーニュ・アリゴテ レ・ティル				シュールリー熟成をしている。サントネ
VINICE ROBRIGACIONE DAVID MOREAU BOURGOGNE Aligoré Léss Helles	畑	品種:アリゴテ100% 植樹:1999年 位置:標高215m、東向き 土壌:川の沖積土、シルト質粘土土壌	醸造	ステンレスタンクと一部木製樽で醗酵 ステンレスタンクと一部木製樽で14 〜18ヵ月間熟成	備考	村の入り口に位置するこの区画は、 デューン川の近くにあり、アリゴテの成熟に必要な涼しさをもたらしている。柑橘類や洋梨の香り。ミネラル感、新鮮さ、そして細やかなタンニンの骨格が絶妙に調和し、口中に美しい立体感を与える。
		○Santenay Blanc - Les Prarons				
ERAND VIN DE BOUREDOUNE	L	サントネ・ブラン			備考	ステンレスタンクの比率は約80%で、 シュールリー熟成をしている。マサルセ レクションの畑。
DAVID MOREAU SANTENAY	Y H	品種:シャルドネ100% 植樹:1965年 位置:標高219m、南東向き 土壌:石灰質粘土	醸造	ステンレスタンクで醗酵 ステンレスタンクと古樽で12ヵ月間 熟成		
		○Santenay Blanc 1e サントネ・ブラン・プルミ				
DAVID MOREAU SANTENAY Santa Andrew Chamangharia	畑	品種:シャルドネ100% 植樹:1991年・1998年 位置:標高270m、南向き 土壌:小石で覆われた、ジュラ紀 (オックスフォード階)の泥炭岩	醸造	ステンレスタンクで醗酵 ステンレスタンクと古樽で12ヵ月間 熟成	備考	サントネ地区のほぼ中心に位置する、比較的急斜面の畑で、南向きの区画も多く、果実も良く熟す。岩がちな土壌で、排水も良い。
		○Meursault				
GBAND VAN DE BOURGOONE		ムルソー	レ・	ペラン		リュー・ディ「レ・ベラン」は「シャルム」の下に位置する斜面下部の区画で、 ピュリニー・モンラシェのコルヴェ・ デ・ヴィーニュの区画と道路を挟んで隣接する。
DAVID MOREAU MEURSAULT Zus Golduns	畑	品種:シャルドネ100% 植樹:1950年頃 位置:南東向きの斜面の麓 土壌:白泥灰岩	醸造	12時間をかけて全房プレス 木樽で発酵後、300L〜350Lの木樽 (新樽比率は30%前後)で熟成、その 後プレンドしてステンレスタンクでさ らに熟成	備考	
● Bourgogne Pinot Noir - Sous Montot						
VIDER BOUNDARY		ブルゴーニュ・ピノ・ノワール スー・モント				サントネ村とブーズロン村の間に位置す
DAVID MOREAU BOURGOGNE Pinot Noir	畑	品種:ピノ・ノワール100% 植樹:1976~1977年 位置:標高250m、西向き 土壌:石灰質泥灰岩	醸造	発酵初期に低温(12-15℃)で7日間の マセレーション タンクで11ヵ月間の熟成	備考	る区画。白い泥灰岩と鉄分豊富な硬い石 灰岩の土壌で育まれ、花や赤い果実の香 りが特徴的な、フレッシュで豊かな味わ いを楽しめる。
				1		

GRAND VIN DE ROCKOSCOS	● Maranges Rouge - Aux Gryphées マランジュ・ルージュ オ・グリフェ					
DAVID MOREAU MARANGES MARANGES	畑	品種:ピノ・ノワール100% 植樹:1943年、1947年 位置:標高250~270m、南東向き 土壌:粘土質、砂質、石灰質粘土	譲造	発酵初期に低温(12-15℃)で5日間の マセレーション 15%を228Lの新樽、85%を228Lの 旧樽で17ヵ月間の熟成	備考	コート・ド・ボーヌの中で最南の地区ではあるが、隣接するサントネと比べても、中庸なミディアムボディーの赤。
GRAND VIN DE BOURGOGNE	● Pommard - Les Digonelles ポマール レ・ディゴネル					
DAVID MOREAU POMMARD Zis Digradia	畑	品種:ピノ・ノワール100% 植樹: 1960年代 位置: 南東向き 土壌:石灰質	譲造	ステンレスタンクで発酵 228L樽で12ヵ月間、その後ステンレ スタンクで6ヵ月間熟成	備考	ダヴィッドの祖父母がすでに所有していた畑。納得するワインができたので 2020年に初リリース。
		● Cote de Beaune Villages コート・ド・ボーヌ・ヴィラージュ				
DAVID MOREAU Côte de Beaune Villages	畑	品種:ピノ·ノワール100% 植料・1964年 1985年		15%を228L新樽、85%を228Lの旧 樽で12ヵ月間、タンクで4ヵ月間の熟 成	備考	2021VTよりダヴィッドはサントネ・ ルージュ ダル・ナクレとして瓶詰するこ とを決めた。
DAVID MOREAU MOREAU SANTENAY Obdlie Americ		● Santenay Rouge - Dalle Nacrée サントネ・ルージュ ダル・ナクレ				ダル・ナクレDalle Nacrée とは リュー・ディではなく、石灰質土壌のタ
	畑	品種:ピノ・ノワール100% 植樹:1964年、1985年 位置:標高220~225m、南東向き 土壌:石灰質	発告	年によるが約90%除梗 15%を228L新樽、85%を228Lの旧 樽で12ヵ月間、タンクで4ヵ月間の熟 成	備考	イブを示す言葉。 ディジョンからコルトンにある石灰質土 壌の一種で、貝殻や化石の小片が散在する薄い層が何層も重なっている。 コート・ド・ボーヌ・ヴィラージュとして瓶詰していたキュヴェであるが、 2021VTよりダヴィッドはサントネとして瓶詰めすることを決めた。
		● Santenay - Cuvée S				
DAVID MOREAU SANTENAY Curvie* S*	畑	サントネ キュ 品種: ピノ・ノワール100% 植樹: 1965年 位置: 標高255m、南東向き 土壌: 村の中心のやせた土地	譲造	エ・エス 発酵初期に低温(12-15℃)で6日間の マセレーション 25%を228Lの新樽、75%を228Lの 旧樽で17ヵ月間の熟成	備考	ダヴィッドの祖父母が最初に手に入れた、レ・コルニエールと呼ばれる区画。キュヴェ名の"S"は祖母のシモーヌの頭文字にちなんでいる。ミルランダージュ(結実不良)が多く、収量も多くはない畑だけれど、ダヴィッドの思い入れの強い畑の一つ。結実不良のため種の無い果実の比率が多いので、タンニンはスムースで、果実味が前面に出ている。
	● Santenay - Les Hâtes サントネーレ・アット					1級畑ではないが、クロ・デ・ムーシュ に隣接する畑。
DAVID MOREAU SANTENAY Exact Water Smill	畑	品種:ピノ・ノワール100% 植樹:1966-67年 位置:標高270-300m、真南向き 土壌:崩積土、泥灰土壌、酸化鉄が豊 富。	穣造	発酵初期に低温(12-15℃)で6日間の マセレーション 25%を228Lの新樽、75%を228Lの 旧樽で17ヵ月間の熟成	備考	1967年にダヴィッドの祖父が植樹した区画。ダヴィッドがドメーヌに戻って来た頃はエネルギーが強すぎて期待通りのバランス落ち着くまで5年間は下草をはやしたままにしておいた。そして2016年に初めて生産した。ちなみに、キュヴェ名であるHateのHはリエゾンをしないHなので、発音はレ・アット。

	●Santenay 1er Cru - Clos Rousseau サントネ・プルミエ・クリュ クロ・ルソー					
DAVID MOREAU SANTENAY Para Good Shoustern	畑	品種: ピノ・ノワール100% 植樹: 1964年 位置: 標高265m、南向き 土壌: 酸化鉄を含んだやせた土地、石 灰岩	竞造	発酵初期に低温(12-15℃)で7日間の マセレーション 30%を228Lの新樽、70%を228Lの 旧樽で17ヵ月間の熟成	備考	サントネ地区の中でも最も南に位置する、
	● Santenay 1er Cru - Beaurepaire サントネ・プルミエ・クリュ ボールペール					
DAVID MOREAU SANTENAY Santa Ghannyania	畑	品種: ピノ・ノワール100% 植樹: 1990年・1991年 位置: 斜面の中腹、南向き 土壌: 固い泥灰地層		一部を全房仕込みでコンクリートタン クで17~23日間発酵 オーク樽で12ヵ月間熟成後(うち新 樽が2割)ブレンドし、タンクで6ヵ 月間熟成	備考	サントネ地区のほぼ中心に位置する、比較的急斜面の畑で、南向きの区画も多く、果実も良く熟す。岩がちな土壌で、排水も良い。
	●Santenay 1er Cru - Beauregard サントネ・プルミエ・クリュ ボールガール					
DAVID MOREAU SANTENAY Inaco, (Sourcespanie	畑	品種: ピノ・ノワール100% 植樹: 1980年 位置: 312m、南東向き 土壌: 泥灰土、粘土石灰土壌	譲造	セメントタンクで2週間マセレーショ ン 12ヵ月間樽熟成し、ブレンド ステンレスタンクで6ヵ月間熟成	備考	Beau = 良い、regard = 景色、の名の通り小高い丘の上の区画で、サントネとシャサーニュの村を一望できる。
	● Santenay 1er Cru - Clos des Mouches サントネ・プルミエ・クリュ クロ・デ・ムーシュ					畑の名前は、このエリアの花から花粉を
DAVID MOREAU SANTENAY Clus skis Manuhas	畑	品種: ピノ・ノワール100% 植樹: 1964年 位置: 標高265m、南東向き 土壌: 板状の石灰質基盤、わずか数セ ンチの深さ	譲造	発酵初期に低温(12-15℃)で6日間の マセレーション 30%を228Lの新樽、70%を228Lの 旧樽で17ヵ月間の熟成	備考	集める数千もの蜂(Mouches à Miel = ミツバチ)に由来。表土の非常に少ない畑。ボーヌの同名の畑に比べて、評価はされてはいないが、表土が薄く、優れた骨格を持つワインが出来る。